

Unity

発行：平取町職員労働組合青年部
2016年11月11日
第11号



～第1回 自治労日高地方本部青年部交流会～

8月20日に、新ひだか町のピュアプラザにて、日高地方本部青年部新人学習交流会が開催され、平取からは、錦野さん、三浦さん、北小路さん、木田さん、杉山さんの5人が参加しました。

今回の集会は、各単組・総支部から集めたピースカンパのお金で行ってきた「オキナワ青年の旅」と山梨県山中湖畔で行われた「第20回中央青年女性大交流集会」の報告が行われました。

「オキナワ青年の旅報告」

沖縄へは、日高町職員の佐藤彰太さんが参加して来ました。

沖縄の人は、基地自体に反対しているわけではなく、戦争によって受けた悲惨な経験を

繰り返さないために、戦争に繋がる基地を反対している。ただ、平和な生活を送りたいだけなのだ。

このことを自分に置き換えて考えてみた。自分たちに身近なのは、職場だ。その職場での平和とはなんだろうか？有休が取りづらい、時間外が当たり前、それは平和と言えるのだろうか。改善することを無理と決め付けず、少しでも行動してみる事が大事なのではないか。ということ沖縄に行き行って学ぶことができました。と、報告をいただきました。



「中央大交流集会報告」

中央交の報告は、グループに分かれて行いました。錦野さんは、中央交参加者だったため、座長となって、交流会参加者に報告してくれました。

中央交は、自治労の集会の中で一番大きい集会です。参加人数は、全国44県本部+1社保（1951人、うち女性592人）北海道団は、39人（日高地本からは、6人）が参加してきました。



錦野さんの中央交報告は、次のページで⇒

参加した方々に感想を頂きました！

沖縄や山梨に行き、皆さんの職場改善などのために話し合いする大切な機会であることがわかりました。

《 北小路さん 》

最初は緊張していましたが、とても柔らかい雰囲気、楽しく交流ができました！これからは組合の活動に意欲的に取り組みたいです！

《 杉山さん 》

初めて、このような集會に参加して他町の方の休暇に対する意見や自分と同じ1年目の方の職場環境や業務内容なども知ることができ、参加して良かったと思いました。

焼きそば美味しかったです♪

《 木田さん 》



～中央交報告会&新人学習交流会事前学習会～

7/29～31に山梨県で行われた第20回青年女性中央大交流集会に参加した錦野さんからの報告会と、8/27～29に浦河町で行われた地本青年部新人学習会の事前学習会を行い、22名の方が参加してくれました！

錦野さんからは時間外勤務はそもそも「上司からのお願い」によって行うもので、自分からお願いするものではないということ、それを聞いてこれまで仕事をできていないのではないかと感じて時間外命令簿を付けていなかったけれど、これからはつけていこうと思えた、というお話がありました。命令簿を自分で付けるというのもおかしな話しですが…。とにかく、錦野さん、お疲れ様でした！



詳しくは、地本教宣紙の「だっしゅ!」もご覧ください…!!(切実)

こんなところで
やってるんですね！



地本交流会での中央交報告…
手振れ補正が欲しいところ←



その後、地本新人学習会で参加者が提出するアンケートをもとに青年部員間で意見を交わしあう形式で学習会を行い、参加者からは仕事へのやりがいに対して「やりがいを感じている」という意見がある一方で、「自分に合った職務内容ではない気がする」という意見や「仕事が少ない」といった意見が出されました。

同じ年代で、同じ組織に勤めているのに、それぞれが仕事や職場に対して感じている思いは大きく違うということも、あらためて実感できる情報交換の場となったと思います。

発行が遅くなり申し訳ありません。

プラス写真が両方ともあまり無くて申し訳ないです。

錦野さんが山梨に行って、みなさんのためにさまざまな学習をしてきたことが伝わった、地本交流会と報告会になっていけばなと思います。それが一番大切なことだと思いますので！

ってことで、次の号へどうぞ⇒